

# 要 望 書

“未来へつなぐ ふじのくにの介護力”

令和6年8月22日

静岡県知事

鈴木 康 友 様

静岡県老人福祉施設協議会

会長 種岡 養一

## I 介護人材の確保・養成・定着に向けた取組について

本会が本年5月に実施した「介護人材確保等に関するアンケート調査」によると、130施設(全体の71.1%、前年比2.7ポイント増加)で職員不足の状況となっています。また、職員不足の影響から一部サービスの閉鎖及び閉鎖リスクがある施設が42施設(全体の22.5%、前年比11.1%から倍増)あり、そのうちの23施設で既に一部サービスを閉鎖している状況にあります。

こうした介護現場の深刻な人材不足の状況を改善するため、次の事項について特段のご配慮をお願いいたします。

### (1) 日本人介護人材の確保・養成・定着

・日本人介護人材採用促進のため、「介護就職フェア」等の開催回数の大幅な増加、開催場所や開催時期の検討、参加者掘り起し等によるやマッチング機会の拡大についてお願いいたします。

・中・高校生への介護の仕事への理解促進のため、教育委員会等との連携協力による「介護の魅力」の啓発や効果的な情報発信をお願いいたします。

・他業種の離転職者や本県への移住希望者に対する介護の仕事の情報提供の強化や介護福祉士等の資格取得に対する支援及び、ウェブ活用やハローワークとの連携等による社会福祉人材センターの求人紹介機能の強化をお願いいたします。

・介護人材確保定着のため奨学金返還中の職員に対して奨学金の償還助成を実施している介護施設等に対する助成制度の創設をお願いいたします。

### (2) 外国人介護人材の確保・養成・定着

今後見込まれる介護サービス量に対応する介護職員が大幅に不足するため、日本人介護職員の採用努力とともに、外国人介護人材の採用拡大が喫緊の課題であります。

県内では外国人介護人材の採用はまだ一部の法人や事業所にとどまっており、今後は、外国人介護人材の確保・養成・定着への施策にご支援をお願いいたします。

・外国人介護人材の受け入れを担当する日本人スタッフ向けに必要な研修会の開催やガイドブック作成等による介護施設での受入支援をお願いいたします。

・外国人介護職員のキャリアアップや日本語教育に対する支援の強化をお願いいたします。

・外国人介護人材確保のために、モンゴルをはじめインドネシア、ベトナム等での現地面接会の開催等による県内の法人・事業所とのマッチングなど受け入れ支援をお願いいたします。

・外国人介護人材の候補者に対して、静岡県での介護の魅力をイメージとして伝えるため、それぞれの国の言語や文化に配慮したリクルート用プロモーション映像の作成をお願いいたします。

## II 介護・福祉施設での生産性向上の推進について

介護人材不足が深刻化する中、「見守り機器」や「眠りスキャン」「介護記録ソフト」などの介護ロボット・ICTの導入は介護現場の負担軽減に大いに役立つものであり、介護・福祉施設での生産性向上のため積極的な推進が必要です。このため、介護ロボット・ICT導入に係る助成制度の充実・強化について特段のご配慮をお願いいたします。

また、介護現場では介護ロボット・ICT等の運用知識のある職員の人材確保が難しい状況にあるため、国が介護現場での生産性向上やICT化推進のため設置を提唱する「介護生産性向上総合相談センター」の早期開設を要望いたします。

## III 福祉施設の老朽化への対応について

本年度より特別養護老人ホーム等の広域型施設の大規模修繕工事への補助制度を創設いただき感謝申し上げます。今後は創設いただきました補助制度が十分に利用可能となるよう必要な予算の確保についてよろしくお願いいたします。

また、特別養護老人ホーム等に対する改築費用助成および今回創設の大規模修繕助成については政令市の施設が助成対象外となっているため、政令市の施設でも同様の助成が受けられるよう県から政令市への働きかけをお願いいたします。

## IV 物価高騰への対応について

令和6年度介護報酬改定により物価高騰に対して一定の負担軽減効果がありました。しかし、物価高の状況は依然として続いており、特に高齢者施設では、入居者の食費やオムツ等の消耗品の上昇分を介護報酬で対応するのが困難となっており、施設経営に大きな影響を与えております。

このため、こうした物価高騰による施設経営への影響に鑑み、緊急的な支援の実施を要望いたします。



## V 感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症のような感染症が発生した場合に、重症化リスクの高い高齢者が多く生活している高齢者施設において適切に感染拡大防止の取組を行えるよう、次の点について要望いたします。

### (1) 新型コロナウイルス感染症流行拡大時の人的、物的支援について

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いは5類感染症となりましたが、高齢者施設・介護事業所では依然として高い安全性の確保が求められており、特に流行拡大時には、施設内での感染拡大を防止するため、人的・物的な負担が大きく増大いたします。

このため、新型コロナウイルス感染症の流行拡大時における検査キット等の確保や感染拡大施設への応援職員の派遣費用への支援を要望いたします。

### (2) 将来の新興感染症発生に備えた対応について

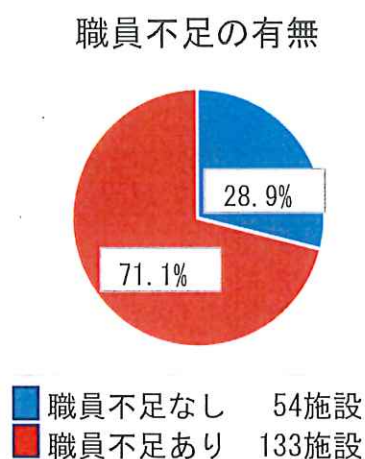
高齢者施設において新興感染症が発生した場合、施設内での感染拡大により入居者の安全に大きな影響を及ぼします。県におかれましては、新型コロナウイルス感染症の発生を契機として、専門機関と連携し、施設職員等を対象に高齢者施設における感染症対応研修会等を開催いただいておりますが、これまでの研修で取得した知識や新型コロナウイルス感染症への対応で培ったノウハウを継承していくため、引き続き、施設職員等に対する専門機関と連携した研修会の開催等を要望いたします。

また、感染拡大防止には初期対応が重要であることから、医療専門家チーム（FICT等）による速やかな現場指導等の体制が確保されるよう要望いたします。

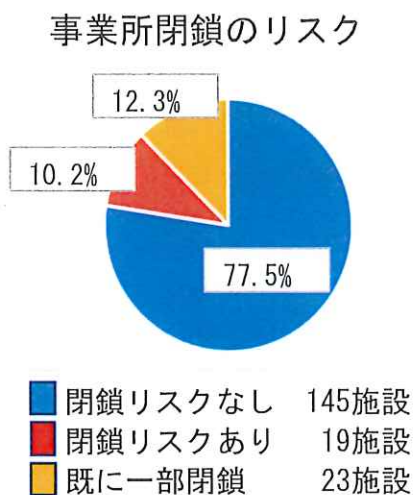
# 静岡県老人福祉施設協議会 介護人材確保等に関するアンケート調査結果 (抜粋)

## 1. 介護施設の職員不足の状況とその影響（令和6年度調査）

### (1) 職員不足の状況 回答施設数187



### (2) 職員不足の影響 回答施設数187

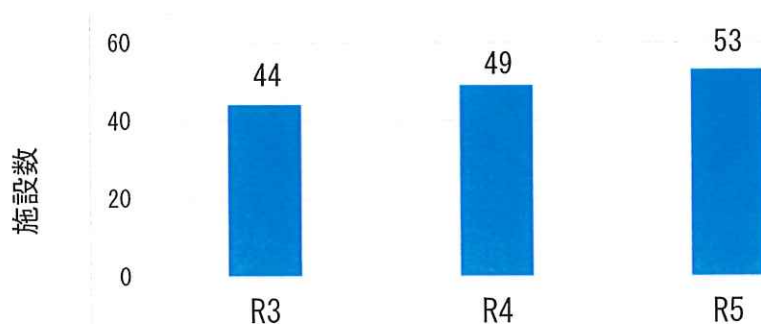


#### コメント

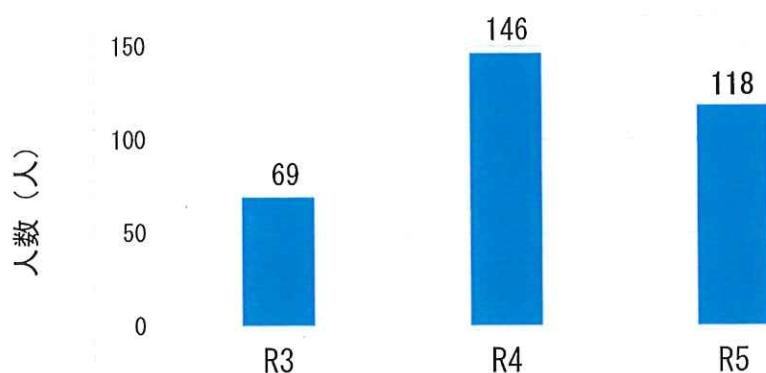
- ・介護施設での職員不足感は70%強に及び、多くの施設の課題である。
- ・すでに、10%以上の事業所で職員不足による事業所閉鎖が進行している。

## 2. 外国人介護人材の採用状況等（令和4～6年度調査）

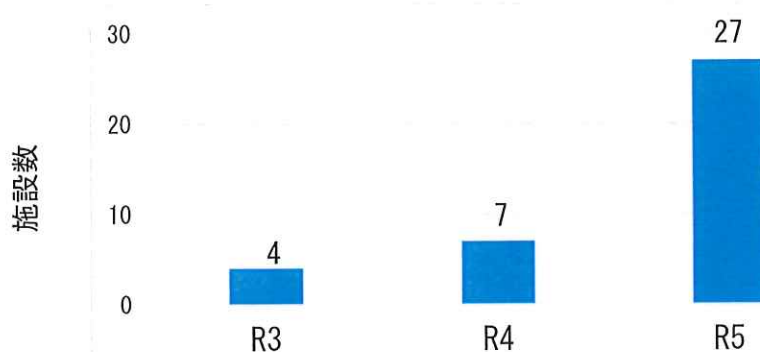
### (1) 外国人介護人材を採用した施設の推移 回答施設数187～194



### (2) 外国人介護人材の採用延人数の推移 回答施設数187～194



### (3) 外国人介護人材の採用・育成・生活支援で困っている施設 回答施設数187～194



#### コメント

- ・外国人介護人材を採用する施設は徐々に増加している。
- ・しかし、社会状況等の影響があり、安定した採用とは言い難い状況である。
- ・また、外国人の採用・育成・生活支援の課題が急速に増加している。



「ケアットちゃん」

静岡県老人福祉施設協議会キャラクター